

「高血圧」の判定基準が 2024 年 4 月改訂へ！ 「収縮期 160／拡張期 100」へ

特定健診における高血圧での受診勧奨と判定する基準 (mmHg) が変わる

現在「収縮期 140／拡張期 90」

今後「収縮期 160／拡張期 100」

血圧が 140 → 今まで「すぐに医師の診察を受けてください！」

今後「栄養・運動・休養など生活習慣を見直しましょう」

NO	項目名	データ基準		単位
		保健指導判定値	受診勧奨判定値	
1	血圧 (収縮期)	≥ 130	≥ 140	mmHg
2	血圧 (拡張期)	≥ 85	≥ 90	mmHg



厚生労働省健康・生活衛生局の策定した「標準的な健診・保健指導プログラム (令和6年度版)」P.128 フィードバック文例集では、以下のように医療機関での対応をお勧めしています。

健診判定			対応	
			肥満者の場合	非肥満者の場合
異常 ↑	受診勧奨判定値を超えるレベル	収縮期血圧 ≥ 160mmHg 又は、拡張期血圧 ≥ 100mmHg	① すぐに医療機関の受診を	
		140mmHg ≤ 収縮期血圧 < 160mmHg 又は 90mmHg ≤ 拡張期血圧 < 100mmHg	② 生活習慣を改善する努力をした上で、数値が改善しないなら医療機関の受診を	
正常 ↓	保健指導判定値を超えるレベル	130mmHg ≤ 収縮期血圧 < 140mmHg 又は 85mmHg ≤ 拡張期血圧 < 90mmHg	③ 特定保健指導の積極的な活用と生活習慣の改善を	④ 生活習慣の改善を
		保健指導判定値未満のレベル	⑤ 今後も継続して健診受診を	

(大櫛陽一 東海大学医学部教授)

・「受診勧奨される人が 10 分の 1 になる」のです。

・2019 年の英国政府のガイドラインで、高血圧に対する医療介入は収縮期 160／拡張期 100mmHg 以上となったのですが、日本は、この世界の潮流から取り残されていました。

血圧降下剤ベスト5



アジルバ錠 20mg
持続性AT1レセプターブロッカー

武田薬品工業



アムロジピンOD錠 5mg 「トーフ」
高血圧症・狭心症治療剤持続性Ca拮抗剤

東和薬品



オルメサルタンOD錠 20mg 「DSEP」
高親和性AT1レセプターブロッカー

第一三共



ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒（医療用）
漢方製剤

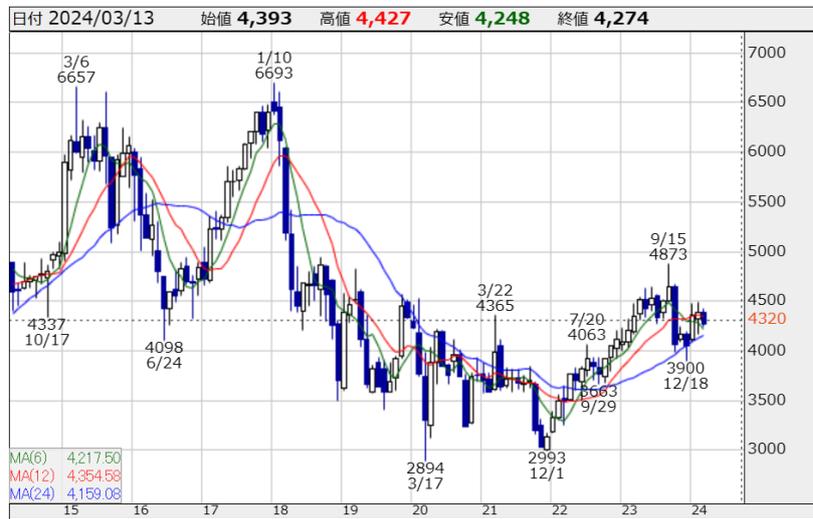
ツムラ



アムロジピンOD錠 5mg 「ファイザー」
高血圧症・狭心症治療薬持続性Ca拮抗薬

ファイザー

武田薬品工業



第一三共

